

質 問

ひとり暮らしの高齢者支援

民間事業者やボランティアとの連携 孤立死防止に向け地域で見守る

永井 讓

(かわせみクラブ)

質問 高齢者の進展により、ひとり暮らしの高齢者が年々増加し、孤立死の報道が絶えない中、市は孤立死の防止にどのように取り組んでいるのか聞きたい。

答弁 本市では、各地区の地域包括支援センターを中心とした小規模ケア会議において、高齢者や障がい者の孤立防止などの取り組みを行っている。また、神奈川県との協働により、ライフレイン事業者等と協定を締結し、高齢者等の見守りの連携及び異変時に担当課に通報されるシステムを構築している。さらに、本市独自に、市内三つの信用金庫との協定や、ごみ収集を通じた見守りを行っている。

サイクルチャレンジカップ 安全と物産のPRを

浜元 輝喜

(さつき会)

質問 記念すべき第一回サイクルチャレンジカップ藤沢の種目、定員及び参加費はどの様な経過で決定されたのか聞きたい。

答弁 開催種目については、



各地区で高齢者を支える拠点となる地域包括支援センター

にPRすべきと考えるが、見解を聞きたい。

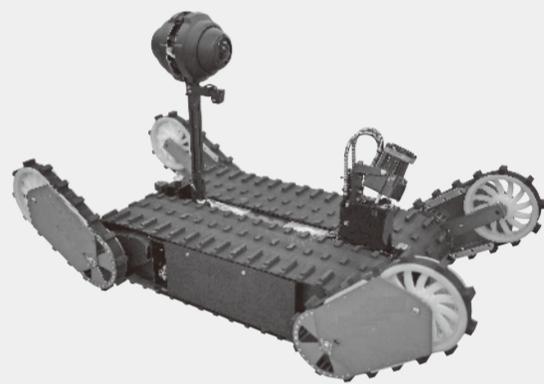
答弁 交通安全啓発については、現段階において、メイン会場に設置予定のステーションを活用し、自転車競技で有名な選手のトークセッションと合わせ、自転車の安全な乗り方などの指導啓発を行いたいと考えている。北部地区の物産販売については、主催者側でテナン

ロボット産業特区 積極的な取り組みを

吉田 淳基

(自由松風会)

質問 大会の際に行う予定の交通安全啓発と北部地区の物産販売について、大い



実用化に向け開発協力中の救助ロボット

ロボット産業特区における介護医療分野での取り組みを進めてきているが、新たな開発協力や実証実験の状況を聞きたい。

答弁 本年度に入り、ロボットの研究開発を進めている企業から、救助ロボット

地産地消と食育推進 農業振興策の充実を

松長 泰幸

(ふじさわ自民党)

質問 耕作放棄地は減少させるべきと考えるが、市や地域ではどのような取り組みを進められているのか聞きたい。

答弁 本年八月三十日に開催予定の藤沢市総合防災訓練において、救助ロボットのデモンストレーション等を実施し、ロボットの開発協力への取り組みについて広く市民へアピールすることを考えている。

災害現場において、この救助ロボットが大きな役割を果たし、一人でも多くの人命を救い出すために効果的な活動ができるよう早期実用化に向け、積極的な機能開発への協力を努めていく。

円滑な交通の確保 藤沢駅周辺の駐輪場整備 路上駐輪場の設置を進める

井上 裕介

(さつき会)

質問 藤沢駅南口に昨年度設置された路上自転車駐輪場は、利用率も高く、収支バランスを見ても効果があると考えられるが、今後の整備に対する見解を聞きたい。

答弁 藤沢駅周辺における今後の駐輪場の整備については、地下及び路上における整備増設の観点に立つと、地上、

今後の駐輪場の整備予定は、円滑な交通の確保を初め、道路の機能を損なわない箇所として南口の小田急線沿いを候補に、検討を進めてきた。現在は、交通量調査をもとに交通管理者や関係者との協議を経て、計画図面を作成し、ラックの配置及び諸設備の検討並びに支障物件等の具体的な課題についての協議を進めており、平成二十七年の開設に向けて取り組みを進めている。

質問 交通安全啓発と北部地区の物産販売について、大いにPRすべきと考えるが、見解を聞きたい。

答弁 交通安全啓発については、現段階において、メイン会場に設置予定のステーションを活用し、自転車競技で有名な選手のトークセッションと合わせ、自転車の安全な乗り方などの指導啓発を行いたいと考えている。北部地区の物産販売については、主催者側でテナン

児童養護施設退所者 横断的な支援を

竹村 雅夫

(かわせみクラブ)

質問 児童養護施設を退所した若者たちは心に傷を負っていたり、就労すること

に困難を抱えていたりするケースも少なくないという

地方自治法改正 中核市移行の考えは

有賀 正義

(みんなの党藤沢)

質問 本年五月三十日に改

質問 現時点では、新たな中核市制度についての全容が明らかになっていないが、これまでの経過や地方制度調査会での答申内容を踏まえると、首都圏域の比較的人口の多い都市においては、新制度においても十分な権限と財源が受けられるもの

とは、いえない状況であると

(※2) あすなろサポートステーション…神奈川県が県域として初めて辻堂に設置した、児童養護施設退所者への支援を行うための施設。

(※1) ごしょみーな…地産地消を目的に御所見地区に地域が主体となり設置された農産物直売所。